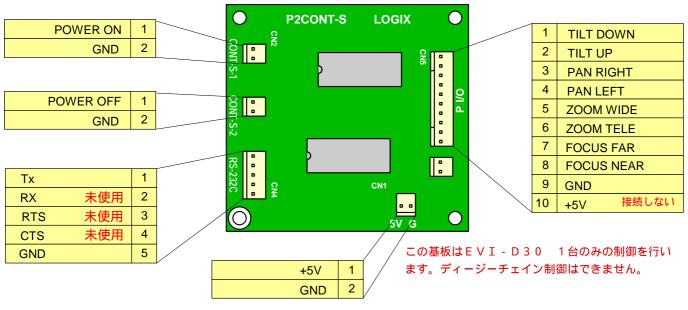
接点入力 RS-232C変換基板 説明書 ソニー EVI-D30用

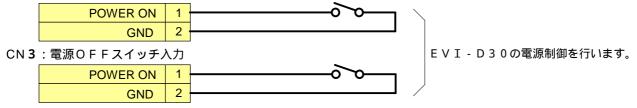
この変換基板は基板上の1チップマイコンのプログラムを調整することで、その機能を実現しています。 入出力の仕様は下記のとおりです。電源、および信号の極性には十分注意して配線してください。 注意点として、パラレル入力の信号線の長さは1M以内(できるだけ短く)、RS-232C信号は15M以内で 使用してください。この長さは使用する環境により、左右されます。



CN1: 電源入力 安定化されたDC5Vを入力します

(消費電力: 10 m A 以下)

CN2:電源ONスイッチ入力



CN4: RS-232C入力 通信条件: 9600BPS、8ビット, STOP1、パリティ無し

Tx	1	EVI-D30 VISCA 5:RXD
接続しない	2	EVI-D30 VISCA 1:DTR
接続しない	3	EVI - D3 0 VISCA 2:DS
接続しない	4	
GND	4	FVI-D30 VISCA 4:GND

CN5: パラレルコントロール入力

		_
1	TILT DOWN	
2	TILT UP	
3	PAN RIGHT	
4	PAN LEFT	
5	ZOOM WIDE	
6	ZOOM TELE	
7	FOCUS FAR	
8	FOCUS NEAR	
9	GND	
10	+5V 接続しない	接続しない

これらの端子をGNDに接続すると、該当する RS-232Cコマンドが出力されます。 この信号はグランドにショートしている間出力 され、押し続けるとスピードが加速します。パ ンとチルトは同時に動作可能です。。

(有) ロジックス

857-0055 長崎県佐世保市湊町 2 - 1 5

電話:0956-25-3963 FAX:0956-25-3964 WebPage : www.lgx.co.jp

E-mail: logix@lgx.co.jp